

第7回 どうすれば良い？大河川における多自然川づくり

「治水で環境も良くしちゃえ！その2（樹木管理等）」

～Q2-1 治水事業において、多自然川づくりで留意すべきポイント～

2022.09/29 (木)

時間 16:00～17:00
形式 Zoomウェビナー

いであ株式会社 生態解析部

主査研究員 川口 究

日本工営株式会社 仙台支店 流域水管理部
部長 今井 素生

●プログラム

	題目	講演者
16:00～	樹木管理における多自然川づくりの実践例	川口 究
16:20～	多自然川づくりにおける河道の評価	今井 素生
16:40～	意見交換	



前回に引き続き、今回のセミナーでは「Q2-1 治水事業において多自然川づくりで留意すべきポイントを教えてください」に関連した内容について考えます。前回はQAの概要と主に河道掘削に関連した実践例を紹介しましたが、今回は主に“樹木管理”に関連して、河川環境に配慮した事業のポイントや河道管理のあり方について考えます。

●大河川における多自然川づくりセミナーにおける目的

本セミナーは、「大河川における多自然川づくり～Q&A形式で理解を深める～」を基に、複数回に渡り、大河川における多自然川づくりへの理解を深めることを目的としています。

●大河川における多自然川づくり～Q&A形式で理解を深める～とは？

本書では、大河川における多自然川づくりを実践するため、現場で直面する課題をQuestionとし、これにAnswerとして答える形式で、これまで日本が蓄積してきた知見が分かり易く紹介されています。

※本Q&Aのダウンロードはこちらから

https://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/kankyo/tashizen/qa.html



お申し込み方法

下記URLまたはQRコードより、お申し込みください。

<https://forms.gle/Me9grGgx4Ny7j47u5>



事務局 公益財団法人リバーフロント研究所（リバフロサポートセンター）

お問合せ：daikasen2021@rfc.or.jp 担当：中村・金子